

なんぽろ

第 99 号

# 社協だより

編集発行

社会福祉法人  
南幌町社会福祉協議会



## ふれあい食事交流会開催

3月4日（水）70歳以上のお一人暮らしの方を対象に「ふれあい食事交流会」を開催しました。3月の食事交流会は回転寿司が恒例となっており、今年も江別市の「超ビッグとっぴ〜」に關係者を含め48名で出掛けてきました。

お寿司は勿論のこと、この日は茶碗蒸しが大人気。すぐに無くなり追加で作っていただきました。最後のシメは、生クリームたっぷりのデザート。終始和やかな雰囲気、会話が弾み、皆さん笑顔でお帰りになりました。

この社協だよりは 赤い羽根共同募金の助成を受けて 刊行しています

# 共に支え合う福祉のまちづくりを目指して

南幌町社会福祉協議会 会長 小友 征之



春の日差しが日一日と強くなることが感じられるようになりました。

今年の冬は、例年になく積雪量が少なく早い春の訪れとなりましたが、道東では度々の暴風雪による大きな被害が生じました。道内に接近したいわゆる爆弾低気圧が今季 10 回以上を数え、道東周辺が通過ルートになり、例年になく極端な雪の降り方になったとのこと。これからどのような異常気象が生じるのかが大変心配なところです。

社会福祉協議会は、町民の皆さんのご理解とご支援のもと、各行政区及び各種関連団体との連携を図り地域福祉を推進する社会福祉法人として、共に助け合い、共に生きる地域づくりを目指して社会福祉活動を展開してまいりました。平成 27 年度も「第 11 回ボランティアフェスタなんぼろ」「ひだまりサロン」や「在宅福祉サービスの提供」「ふれあい食事交流会」「無料法律相談」など、高齢者や障がい者への福祉活動等にボランティアの皆さんや関係機関のご支援をいただき、更なる工夫改善を加え、継続開催してまいります。多くの方々の参加を願っています。

又、東日本大震災からの教訓をもとに災害への備えの強化を図るために、道社協や南空知 9 市町の社協と連携を図り、災害ボランティア体制の整備にも努力してまいります。

社協では「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」や「災害義援金」を受け入れる共同募金委員会を兼務しております。皆様方のあたたかい善意によりまして平成 26 年度も目標額を達することができました。この募金は、町内のボランティア活動の振興や各種福祉団体支援、福祉情報の発信など、地域のいろいろな社会福祉活動の財源として活動を支える大きな力となっています。引き続き皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

結びになりますが、平成 26 年度も多くの方々から寄附金や物品の寄贈をいただきました。心よりお礼申し上げます。

地域住民の生活課題が多様化する中で、平成 27 年度も地域課題や福祉課題をきめ細かく受け止め、関係機関との協働により解決を目指し、職員一同努力してまいります。より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、社協だより発刊の挨拶といたします。

## 1 地域におけるコミュニティ活動の推進

### 平成 27 年度事業計画

平成 20 年度より「あいくる」で実施しておりますサロン事業「ひだまりサロン」は、「誰でも・気軽に・無理なく・楽しく・自由に」過ごせる地域のコミュニティの場として 8 年目を迎えました。今年度も幅広い世代の参加者の更なる掘り起こしを行い、地域コミュニティ活動の中心的事業として継続実施して参ります。

また、行政区・町内会や各種団体等で実施される様々な行事に際して、社会福祉協議会で保有している備品を無償で貸出し、地域主体でのコミュニティ活動の推進を側面的に支援して参ります。

南幌町では地域の特徴や実態を把握し高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指して、平成 24 年度より「高齢者生活支援地域づくり推進事業」を実施していますが、社会福祉協議会としても地域の実情やニーズを把握し、地域福祉活動を推進する立場から引き続き参画して参ります。

赤い羽根共同募金活動および歳末たすけあい義援金活動については、積極的に募金活動を展開するとともに、より多くの寄附者に理解していただけるよう「共に支え合う福祉のまちづくり」活動の推進に向けた取り組みを実施して参ります。

- ① 地域コミュニティ活動の推進
- ② ひだまりサロンの各世代への定着化と参加者の掘り起こし
- ③ 保有備品の無償貸与による地域コミュニティ活動への支援
- ④ 赤い羽根共同募金（歳末たすけあい義援金活動を含む）事業の展開



## 2 ボランティア活動の推進・支援

ボランティア活動は、「東日本大震災」を機にますますその必要性が増えています。社会福祉協議会としても「災害ボランティア」の体制整備が急務とされ、その第一歩として、昨年度、南空知 9 市町社協による「災害時相互支援協定」を締結し、同時に北海道社会福祉協議会と「災害救援活動の支援に関する協定」を結びました。今年度は、

災害マニュアルの作成や研修会等を開催し、体制整備を進めて参ります。

一方で、本町におけるボランティア活動者は高齢化等により年々減少しており、新たな活動者の発掘・育成等が課題となっています。広く町民の皆様にボランティア活動を認識、ご理解いただくため、本年度も引き続き「ボランティアフェスタ」を開催します。また、ボランティア活動者の資質向上や、活動をはじめのきっかけづくりを目的とした「ボランティアスクール」を開催し、地域のボランティア力の向上に努めて参ります。

- ① ボランティアフェスタの開催協力
- ② ボランティア活動の普及拡大に向けた支援・協力
- ③ ボランティア研修事業（ボランティアスクール）の開催
- ④ 災害ボランティア体制整備に向けた検討



### 3 在宅福祉サービス事業の推進

町民の皆様にも少しでも必要とされる在宅サービスの提供に努め、在宅で生活が送れるよう町から委託を受けた事業や協力事業をはじめ、その補完事業として社会福祉協議会が独自事業として実施している福祉有償運送サービス事業や電話サービス、施設訪問サービスについても引き続き実施して参ります。

また、70歳以上のひとり暮らしの方を対象とした「ふれあい食事交流会」は、外出する機会や仲間づくりにつながる機会として大変好評をいただいておりますので、今年度も引き続き実施して参ります。

なお、今年度も足腰が不自由な方へ無償で福祉杖を差し上げる「福祉杖給付事業」を引き続き実施し、在宅生活の支援を図って参ります。

#### ● 受託事業

- ① 移送サービス事業の実施
- ② 配食サービス事業の実施

#### ● 協力事業

- ① 声の広報朗読サービス事業の実施

#### ● 独自事業

- ① 福祉有償運送サービス事業（らくらくサービス）の実施
- ② 電話サービス・施設訪問サービス事業の実施
- ③ ひとり暮らし高齢者食事交流会（ふれあい食事交流会）の開催
- ④ 福祉杖給付事業の実施



### 4 高齢者福祉活動の推進

高齢者が健やかに、そして生きがいのある生活を送ることが出来るように老人クラブの諸活動を支援するとともに、南幌町保健福祉課及び南幌町高齢者事業団との連携協力により引き続き高齢者福祉活動の充実が図られるよう支援して参ります。

- ① 軽スポーツ大会開催への支援・協力
- ② 世代間交流に対する支援・協力



### 5 福祉教育活動の推進

福祉教育の一環として、これまでボランティア活動に取り組む小学校・中学校・高校に対し助成を行い、少しずつですが福祉教育活動が充実してきています。今後も様々な福祉教育の機会を設けていただくため、引き続き活動に対する助成を行い、将来を担う人材の育成として職場体験学習についても、積極的に受け入れを行って参ります。

また、南幌町子ども会育成連絡協議会が主体となって開催している世代間交流「たくみ祭り」についても引き続き助成して参ります。

- ① ボランティア育成校による実践活動への支援・協力
- ② 子ども会育成連絡協議会への助成
- ③ 職場体験学習の受け入れ



### 6 各福祉団体への活動支援

今年度も引き続き町内各福祉団体への支援・協力を行うほか、新たな事業活動に対する支援や、普及啓発のために支援を必要としている活動団体に対し積極的な協力や支援を続け、組織活動の充実が図られるよう努めて参ります。

- ① 各福祉団体の活動に伴う事業協力・支援
- ② 団体の交流活動への連絡調整

## 7 生活支援に関する支援

低迷化する経済状況の中、突然の解雇や大幅な収入減などにより生活に困窮する世帯が増加しています。生活資金に関する相談については、北海道社会福祉協議会が行う「生活福祉資金貸付事業」や南幌町社会福祉協議会が行う「愛情銀行生活資金貸付事業」の実施により、相談支援の充実を図って参ります。

また、平成 25 年 9 月より近隣 4 町（南幌・栗山・由仁・長沼）共催による「無料法律相談会」を開設し、相談体制の充実を図って参りましたが、今年度も引き続き生活不安の解決に向け実施して参ります。

なお、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯、障がい者世帯などの方々へ、民生委員との連携・協力のもと歳末たすけあい義援金を活用した支援事業を引き続き実施して参ります。

- ① 生活福祉資金貸付事業の協力・支援      ② 愛情銀行生活資金貸付事業の実施
- ③ 無料法律相談会の実施                      ④ 歳末たすけあい見舞金・見舞品配付事業の実施

## 8 町内社会福祉法人との連携強化

町内にある 3 つの社会福祉法人「南幌福祉会」「南幌苑」「えぼっく」との連絡調整を緊密に行うなど、現状と課題について十分な情報交換を行い、福祉支援の充実に向け、引き続き連携強化を図って参ります。

## 9 日常生活自立支援事業の取り組み

安心・安全な地域社会の実現のため、認知症高齢者や知的障がい者など日常生活において判断能力が不十分な方、財産管理ができない方々への権利擁護の取り組みが求められています。行政が進める成年後見制度利用支援との連携を図り、北海道社会福祉協議会が各市町村へ業務委託を進めている「日常生活自立支援事業」の実施に向けた取り組みについて検討して参ります。

## 10 啓発活動の強化

町民の皆様になお一層のご理解とご協力をいただけるよう、「社協だより」の紙面の充実を図り、よりわかりやすい活動内容の周知及び情報発信を引き続き行って参ります。

- ① 社協だよりの発行  
(年 3 回 5 月・10 月・2 月  
／ 10 ページ)

勘 定 科 目		本 年 度 予 算 額	
事業活動	収	会費収入	874,000
		寄附金収入	1,500,000
		経常経費補助金収入	6,471,000
		受託金収入	1,857,000
		貸付事業収入	301,000
	入	事業収入	1,738,000
		負担金収入	699,000
		受取利息配当金収入	7,000
		その他の収入	6,000
		事業活動収入計 (1)	13,453,000
	支	人件費支出	7,109,000
		事業費支出	1,446,000
		事務費支出	5,464,000
	貸付事業支出	300,000	
出	助成金支出	1,789,000	
	負担金支出	60,000	
	その他の支出	1,000	
	事業活動支出計 (2)	16,169,000	
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△ 2,716,000	
施設整備等	収	施設整備等補助金収入	240,000
		施設整備等収入計 (4)	240,000
	支	固定資産取得支出	324,000
		施設整備等支出計 (5)	324,000
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△ 84,000	
その他の活動	収	積立資金取崩収入	1,960,000
		その他の活動収入計 (7)	1,960,000
	支	積立資産支出	0
		その他の活動支出計 (8)	0
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	1,960,000	
	予備費支出 (10)	110,000	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 950,000	
	前期末支払資金残高 (12)	1,400,000	
	当期末支払資金残高 (11) + (12)	450,000	

平成 27 年度はこの予算に基づき、事業計画を進めて参ります！



# 平成26年度 社協賛助会員

賛助会費を納入し、社会福祉事業を支えてくださった会員の方々です。

## 個人

50音順 敬称略

有井きみ子	大見 義一	河村 茂	小林 勇一	白戸サダ子	津田 静子	林 仁	味噌山 宏
安藤 一雄	小川 澄雄	菊田 幸子	小林 洋子	白戸 忠男	戸谷 文子	藤田 タカ	宮下 五郎
家塚 雅人	小沢由利子	菊田林一郎	佐藤 正一	菅原 文子	豊田 隆秀	藤田美知子	明道 静香
五十嵐利治	落合 秀吉	北瀬 善吉	佐藤 純子	杉下 玲子	中鉢須美子	藤田 蓉子	三好富士夫
池岡 信行	小友 征之	北畠 罔生	佐藤 妙子	鈴木與四遠	中山 光子	武良 芳子	村上富士雄
池畑 憲一	小野塚大蔵	木戸 勇	佐藤 孝子	瀬川サダ子	鍋山ミツ子	星 潤子	柳沢 咲恵
石井 真生	柿崎 納	木村 修治	佐藤 勉	高島 茂和	成田 愛子	星 政人	山内 彰
石川 康弘	片岡 定光	桑原 杉夫	佐藤 雄二	高波 智	成田 由男	堀 仁美	山形 義文
石川 由男	加藤あや子	熊木 恵子	三歩スミ子	高山 和己	西川志津子	本間 彰	山上 宣好
磯野 薫	加藤 修	熊木 清二	三歩 幸光	竹内 良一	西股 常雄	本間 秀正	山下 孝二
岩野 博子	金子 隆文	輿水 武	志賀浦 学	竹本 嘉也	西股眞砂子	前本 教子	横井 和子
内田 恵子	賀野 正雄	輿水 洋子	清水 一雄	谷内 勝	袴田 利雄	松坂 優	吉田 政夫
内田寿美子	側瀬 敏彦	小林 市男	城地 肇	段坂 幸枝	橋本 勇	眞鍋 孝夫	
江畑 佳子	川西 哲彦	小林 勉	城宝 恵子	千葉婦紗子	服部 勲	眞鍋智恵子	
大串 照子	川幡 宗宏	小林美智子	城宝 峰雄	津坂 彰	服部 肇	三上 英俊	

## 企業・団体等

- ◆ (株)スリービー
- ◆ 東寿会
- ◆ 福寿会
- ◆ 柳盛会
- ◆ 喜楽会
- ◆ 卓球同好会
- ◆ 南幌町身体障害者福祉協会
- ◆ 市町村職員年金者連盟南幌分会

## みなさまのご賛同・ご協力ありがとうございました！

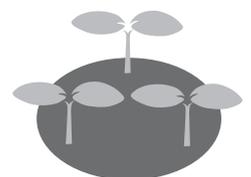


今年度も賛助会員を募集いたします。(会費：1口1,000円以上)  
 町民の方々により良いサービスを提供していくために、ぜひ賛助会費にご協力くださいますようお願いいたします。

## はじめてみませんか？ 小さなボランティア

南幌町社会福祉協議会では月に1回、簡単な作業のお手伝いをお願いできるボランティアさんを募集しています。  
 作業内容は、楽しくおしゃべりしながらできるごく簡単なものです。  
 (お寄せいただいたリングブルや古衣料の発送準備・車椅子清掃など)

「ボランティアの最初的一步」「友だち作り」に最適！  
 詳細等、お気軽にお問い合わせください。(011-378-2088)



弁護士による  
**無料法律相談会**

毎週金曜日

開催中

毎 月	会 場	お問合せ・お申込み	平成27年9月までの 南幌会場 開催予定日	
第1金曜日	<b>長沼町</b> 長沼町社会福祉協議会	長沼町社会福祉協議会 0123 - 82 - 5040	27年 5月	22日
第2金曜日	<b>由仁町</b> 健康元気づくり館 「げんき館」	由仁町社会福祉協議会 0123 - 82 - 2167	6月	26日
第3 / 第5金曜日	<b>栗山町</b> 総合福祉センター 「しゃるる」	栗山町社会福祉協議会 0123 - 72 - 1322	7月	24日
第4金曜日	<b>南幌町</b> 保健福祉総合センター 「あいくる」	南幌町社会福祉協議会 011 - 378 - 2088	8月	28日
			9月	25日

開催時間は午後1時から4時まで、完全予約制で行っています。相談時間はお1人約30分です。開催日当日まで予約を受付けておりますので、お申し込みは **開催場所の社会福祉協議会まで** お電話ください。

南幌会場では毎月何件ものお申し込みをいただいています。利用ご希望の方は、早めの予約をお願いします。

離婚、借金、高齢になった家族の財産管理、遺言の方法など、今、お悩みはありませんか？

自分が行きやすい会場を選んで、より気軽に弁護士さんにご相談いただけます。まずは、そのお悩みを話してみませんか？

本年度の「無料法律相談会」は赤い羽根共同募金の助成金を活用し、運営されています。

## 新しい車椅子が届きました



今回 届いた車椅子です



発送を待っているリングプル

日頃より、リングプル収集にご協力をいただきありがとうございます。この度、合計 **700kgを達成**し、新しい車椅子と交換しました。

新しい車椅子は、前回と同じ「介助用」のタイプです。タイヤが小さく全体的にコンパクトで、車の積み下ろしが簡単。貸出しの希望が増えています。これで合計3台になり、少し余裕ができました。

他に、一般的によく見かける自走式車椅子は、9台あります。歩行器も1台あります。すべて貸出できますので、利用を希望される時は社会福祉協議会にご連絡ください。(※長期間の貸出しはできません)



これで、リングプルと交換できたのは、車椅子が「自走式」1台と「介助用」2台、歩行器が1台になりました。すべて皆様のおかげです。これからも、日々の生活に役立つ福祉用具との交換を目標にいたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



# ひだまりサロン、8歳になりました



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる場所、「ひだまりサロン」です。「あいくる」2階、おひさま一杯のお部屋に集まって、のんびり、ゆっくりした時間を過ごしませんか。8年目の今年も、まったり、ゆったり、よろしくお願いします。それでは、6月までの予定をお知らせします。

5月	14日(木) ミニ脳トレ・健康体操	26日(火) 手芸(ビーズなど)
6月	9日(火)※ パークゴルフ	25日(木) ミニ脳トレ・健康体操

※6月9日(火)の「パークゴルフ」は、**事前に参加申込みが必要**です(受付期間：5月7日～26日)。ご自分の道具をお持ちの方は、ご持参ください。なお、雨天時は「あいくる」内でゲームなどをします。

## 木曜日のサロン

## 火曜日のサロン

10:00～  
10:10～  
11:00～  
12:00～  
13:00～  
14:00～  
15:00

〇〇〇 ぼちぼち集合 〇〇〇	
ミニ脳トレ	その日の企画
自由時間①	
〇〇〇〇〇 昼食 〇〇〇〇	
健康体操	自由時間
自由時間②	
〇〇〇〇〇 終了 〇〇〇〇	

10時から3時までのサロンの流れは ← のとおりです。時間内の出入りは自由です。ご都合の良い時間にお越しください。

参加料は  
**10時～12時：100円**  
**13時～15時：100円** です。

自由時間：カラオケ、ゲーム、おしゃべり等、自由にお過ごしください。  
昼食は各自でご用意下さい。「あいくる」内に軽食コーナーもあります。

サロンの火曜日は企画の日。午前中の2時間、手芸やDVD鑑賞会などじっくり時間をかけて楽しんでいます。昨年は手芸や切り絵、また毎年恒例の絵手紙や習字、ゲーム大会などを実施しました。おしゃべりしながら賑やかに、時には静かに集中したりと参加者のみなさんにとっても盛り上げていただきました。

木曜日のミニ脳トレと健康体操もすっかり定着しましたね。8年目になる今年も、ほどよく頭をほぐしてくれる問題(という名の遊び)をたくさん探したいです。ペットボトルを使うリズム遊びも、毎回のりのり、じんわり汗をかいていただいています。今年度は少し長いリズムをみんなで重ねて「演奏」気分を味わえたらいいですね。

健康体操では、楽しく体をほぐしています。手と指の運動は、頭の体操にもなります。ちょっと筋トレを頑張った後は、のんびりとストレッチ。お昼ご飯の後の腹ごなしにもなり、心地よい時間です。

今年度も、ボランティアさんのご協力のもと、サロンを開催していきます。よろしくお願いします。



本年度の「ひだまりサロン」は赤い羽根共同募金の助成金を活用し、運営されています。

## 社協役員紹介

社協事業向上のためにがんばりますのでよろしくお願いいたします。

### 理事・監事

役職名	氏名	推薦団体
会長	小友 征之	学識経験者
副会長	常井 昭人	学識経験者
副会長	岩野 博子	民生委員代表
常務理事	家塚 雅人	町行政担当者
理事	菊田 林一郎	老人クラブ連合会代表
理事	瀬川 サダ子	ボランティア活動団体連絡会代表
理事	山下 孝二	社会福祉施設代表
理事	佐藤 正幸	保護司・人権擁護委員代表
理事	三歩 スミ子	身体障害者福祉協会代表
理事	田中 玲子	社会教育審議会代表
理事	高田 栄子	南幌町婦人会代表
監事	今藤 和明	体育協会代表
監事	三上 英俊	住民代表

### 評議員

区分	氏名	区分	氏名
三重自治区	土井 弘一	第 15 区	谷内 勝
青葉自治区	熊木 喜美夫	中樹林自治区	高島 茂和
第 6 区	星 政人	西町町内会	仁木 耕一
第 7 区	白倉 敏美	北町町内会	磯野 薫
第 8 区	今井 誠一郎	中央町内会	酒井 敏幸
第 9 区	岡 眞一	緑町町内会	堀 仁美
第 10 区	堀米 賢一	東町町内会	佐藤 鶴子
第 11 区	佐藤 満	南幌町手をつなぐ育成会	中村 達子
稲穂町内会	豊田 隆秀	南幌町商工会 青年部・女性部	高松 弘子
第 12 区	池岡 信行	JA なんぼろ 青年部・女性部 青年団体協議会	縄 貴洋
第 13 区	山形 義文		
第 14 区	宮内 重信	南幌ライオンズクラブ	本間 秀正

### 平成 27 年度 社協職員体制

事務局長 寺田 孝広  
 事務主査 本田 正人 (町職員)  
 書記 佐藤 晴美  
 臨時事務員 鶴見 あき

今年度もよろしくお願いいたします

### 「よろしくお願いいたします」

#### 事務局長 寺田 孝広

この度、段坂前事務局長の後任として、社会福祉協議会と高齢者事業団の事務局長を担当させていただくこととなりました。

地域の支え合い助け合いを日々実践されている、役員並びに会員の皆様の熱意には心より敬意を表するところであり、私も、さらに地域に根差した活動となるよう、誠心誠意努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



### 「お世話になりました」

#### 段坂 正登士



平成 21 年 4 月 1 日付の人事異動により、町職員として 1 年間、その後引き続き嘱託職員として 5 年間、通算 6 年にわたり社会福祉協議会及び高齢者事業団のお仕事をさせていただきました。

この間、福祉関係者方々や各関係団体方々の皆様に接し、至らぬことが多々あったかと思いますが、皆様方の温かいご支援ご協力により、また、職場の同僚にも恵まれ、大過なく過ごさせていただきましたこと厚くお礼申し上げます、感謝いたします。

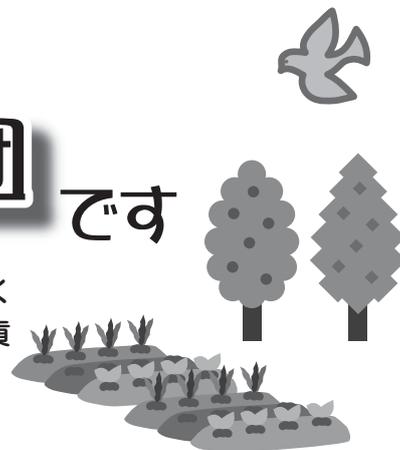
今後は、一町民として生活しておりますので、これまで同様に声をいただくなり、気軽に接していただければ嬉しく思います。本当に 6 年間ありがとうございました。

社会福祉協議会と机を向かい合わせて活動している団体を紹介します！  
時にはお互いに助け合いながら日々の仕事をこなしている、頼もしい  
パートナーです。



# こんにちは！南幌町 高齢者事業団 です

高齢者事業団は、会員が持つ過去に培われた経験と技術を活用し、働く  
ことを通じて仲間づくりや健康の維持、活力ある地域社会の活性化に貢  
献することを目的とした団体です。



## お仕事、お待ちしております！

事業団では、春の雪解けとともに仕事が始まり、草取り、草刈、庭木剪定、冬は簡単な除雪等々、  
四季の移ろいとともに様々なお仕事をいただいています。  
「家具を動かしたいけれど、ちょっと自分ではできない」というような小さなお仕事ひとつから、  
会員が張り切ってお伺いします。

## 会員募集！

ご自分の特技をいかしてお仕事してみませんか？

たとえば庭木の剪定や賞状の筆耕といった技術などをお持ちの皆様、ぜひお声をかけて下さい。  
体力自慢、力自慢の方も大歓迎！毎年のお雪を乗り切ることができるのも、たくましい会員の皆様  
のおかげです。

会員になっていただけるのは…

- ・南幌町にお住まいのおおむね 60 歳以上の方
- ・ご入会時に年会費 1,000 円をいただきます

## お申込・お問合せは



お仕事の内容や料金の相談、会員登録に関する詳細等、どうぞお気軽にお問い合わせください。  
事務所は保健福祉総合センター「あいくる」内にあります。お電話もお待ちしています！



☎ 378-2088  
(社会福祉協議会と共通)

事業団  
におまかせ  
ください！



## 心温まるご厚志ありがとうございました

(平成 27 年 1 月～3 月受付分)

月	日	住 所	寄 附 内 容
1 月	8 日	1 4 区	<b>木村修治 様</b> より 社会福祉振興のために
	9 日	三 重	<b>安井功 様</b> より 亡母（掬代さん）の香典返しにかえて
	14 日	西 町	<b>竹内一令 様</b> より 亡父（正一さん）の香典返しにかえて
	16 日	1 3 区	<b>武田欣二 様</b> より 亡子（弘子さん）の香典返しにかえて
	27 日	三 重	<b>山本孝之 様</b> より 亡父（忠孝さん）の香典返しにかえて
2 月	2 日	1 4 区	<b>諏訪部節子 様</b> より 亡夫（恭次さん）の香典返しにかえて
	2 日	三 重	<b>五十嵐義克 様</b> より 亡父（次郎さん）の香典返しにかえて
	2 日	1 4 区	<b>木村修治 様</b> より 社会福祉振興のために
	3 日	登別市	<b>岩崎安男 様</b> より 亡母（トミさん）の香典返しにかえて
	18 日	札幌市	<b>島谷美雪 様</b> より 亡父（曾我部正之さん）の香典返しにかえて
3 月	2 日	1 4 区	<b>木村修治 様</b> より 社会福祉振興のために
	12 日	町 内	<b>三基開発株式会社 代表取締役 秋田喜久 様</b> より 社会福祉振興のために
	16 日	青 葉	<b>清水一雄 様</b> より 亡父（俊雄さん）の香典返しにかえて
	18 日	北 町	<b>山下孝二 様</b> より 社会福祉振興のために
	27 日	1 1 区	<b>喜楽会 様</b> より 社会福祉振興のために

月	住 所	寄贈者氏名	月	住 所	寄贈者氏名	月	住 所	寄贈者氏名
◆リングブル			◆リングブル			◆書き損じハガキ		
1 月	三 重	三上千恵子 様	3 月	町 内	北海道南幌養護学校 中学部 様	3 月	町 内	南幌町婦人会 様
	町 内	カラオケ喫茶 ヴォア 様		11 区	山下政吉 様			
	町 内	南幌町環境衛生組合 様		三 重	三上千恵子 様	◆古切手		
	12 区	袴田利雄 様		町 内	みどり野医院 様	1 月	14 区	熊谷備人 様
	14 区	熊谷備人 様		緑 町	島崎貞夫 様		西 町	高橋祐子 様
	6 区	高橋繁雄 様		北 町	田村文子 様	北 町	安澤ミエ 様	
	14 区	竹内靖勸 様		北 町	北町福祉部会 様	2 月	町 内	南幌町婦人会 様
	北 町	北町福祉部会 様		東 町	中橋栄子 様		7 区	北瀬豊子 様
2 月	三 重	三上千恵子 様	6 区	阿部愛子 様	町 内		南幌めぐみ学園 様	
	西 町	新田敦子 様	14 区	志田康太 様	三 重	上野淑子 様		
	町 内	南幌町婦人会 様	◆書き損じハガキ			10 区	瀬川愛子 様	
	緑 町	若山峰子 様	1 月	西 町	高橋祐子 様	3 月	町 内	南幌町婦人会 様
	11 区	山下政吉 様		15 区	馬場三男 様		町 内	鮎の友 様
	14 区	大谷チセ 様		稲 穂	長沼正昭 様	緑 町	島崎貞夫 様	
	7 区	長谷川保 様		13 区	熊木清二 様	◆タオル・雑巾		
	三 重	三重女性部 様	14 区	竹内良泰 様	1 月	8 区	山下百合子 様	
10 区	瀬川愛子 様	2 月	北 町	佐藤護 様	2 月	15 区	森下文子 様	
3 月	町 内		南幌町婦人会 様	11 区	新井節子 様	3 月	町 内	南幌町婦人会 様
	町 内	鮎の友 様						

### ～社会福祉のために～

夕張太工業団地で操業を行っている「三基開発株式会社（代表取締役 秋田 喜久氏）」様より心温まる多額のご寄付をいただきました。

当社は、昭和 58 年に現在の場所に進出し、昨年創業 30 周年を迎えられました。町内の優良企業の一社としてこれまで地域に貢献され、平成 22 年度からは「社会福祉のために使ってください」とのことで、過去 4 年に亘り同様に多額なご厚志をいただいています。

社会福祉協議会としては、これまでいただいた当社のご厚志の意に応えられるよう地域福祉をはじめとする様々な社会福祉事業に役立てて参ります。

